

## 県 関 係 文 献 紹 介

丹波自然友の会編 丹波の自然 (のじぎく文庫, 334p, IV, 1995)

丹波の自然をいろいろな角度から取り上げまとめている。昆虫関係については、高橋 匡氏が氷上郡昆虫目録を中心に丹波の昆虫相の概説をしておられる。他に二宗誠治氏がトンボ、団野 薫氏がチョウ、芦田泰嗣氏が秋の虫をそれぞれ取り上げて解説しておられる。いわゆる一般向けの書であるから全般に概説的なものである。

兵庫の貴重な自然(兵庫県版レッドデータブック) (6月, 1995)

平成3年より選定作業がすすめられてきた「兵庫の貴重な自然(兵庫県版レッドデータブック)」が出版された。既に新聞(神戸新聞 23.V.1995)とか「混虫ずかん」(No.50, VI.1995)、「自然とともに」(No.30, VII.1995)などで紹介されているので此処での紹介は省略する。ただ、このようなまとめを今後どのように運用してゆくのが問題であり、また少なくとも5年に1度位は状況に応じた見直し作業を継続してゆかなくてはと考える。

山本茂信編 兵庫県浜坂町自然の状況 B5, 194p.

昭和48年に第1号が出版されているが、今回ののが第2号になる。各専門者が29項目について解説している。ただ残念なことに昆虫に就いての項目が西村 登博士等の解説文ひとつしかないことである。地元には熱心な昆虫研究者がおられることと思われるので、次の発行の時は是非昆虫の調査結果をも入れて頂きたい。

自然環境研究所 淡路島の絶滅の恐れのある野生生物(II) 淡路島版レッド・データ・ブック第2集 B5, 73p.

1993年春に第1集が出版され、今回ののが第2集になる。昆虫は12種がとりあげられている。チョウが4種で一番多い。甲虫は2種(アワジヒメオサムシ、ゲンゴロウ)取り上げられている。

## 県 関 係 ・ 学 会 誌 ・ 同 好 会 誌 ・ 連 絡 誌

( IV . 1995 - IX . 1995 )

姫昆サロンニュース(姫路昆虫同好会) No.109(IV.1995) No.110(IV.1995) No.111(V.1995)  
No.112(VI.1995)

自然とともに(兵庫県環境局環境管理課) No.29(III.1995) No.30(VII.1995)

兵庫生物ニュース(兵庫生物学会) No.21(V.1995) No.22(VII.1995) No.23(IX.1995)

IRATSUME(但馬むしの会) No.19(VI.1995)

混虫ずかん(但馬むしの会連絡誌) No.49(VI.1995) No.50(VI.1995)

兵庫陸水生物ニュース(河原版) No.5(VI.1995)

- 
- 兵庫陸水生物(兵庫陸水生物研究会) No.46(IX.1995)  
人と自然の博物館ニュース「ハーモニー」 No.10(1995.VII)  
宝塚の自然(宝塚自然に親しむ会々報) No.9(1995.III)  
兵庫生物(兵庫県生物学会) Vol.11, No.1(VIII.1995)  
のせ(大阪昆虫同好会連絡誌) Vol.24, No.1-8(1995. I-VII)

## 交 換 誌

- 富山市科学文化センター研究報告 第18号(1995.III)  
神奈川県立博物館調査研究報告 自然科学第7号(1995.V)  
すかしば(山陰むしの会々誌) No.41/42(V.1995)  
いずも虫だより(山陰むしの会連絡誌) No.69(X.1994) No.70(X.1994) No.71(IV.1995)  
FUTAO(フタオ会・鳥取) No.18,19,20(1995)

---

### 会費納入についてのお願い

1996年度会費 3,000円

出費多端の折、恐縮に存じますが、会費納入を年内に  
同封振替用紙御利用の上、お願い申し上げます。